

## 2024（令和6）年度 あんずの家事業報告書

### はじめに

令和6年度から、安定的な人財確保のための方策の一つとして、求職者の多くが求める条件である土日、祝祭日を休業日とした。結果として、離職者はなく、正職3名、非常勤1名が入職者し、配置加算には十分な職員数を確保できており、成果があったといえる。他方、支援する家族にとっては、休みが増えることで介護負担の増加が心配されたが、特に課題となるケースもなく、理解と協力をえることができたと思うが、年末年始は、カレンダー通りの休日で9連休となり、次年度も9連休となることから、ご家族から間に利用できる日を設けてほしいとの要望を受けており、令和7年度は、職員の協力を得て12月29日を開所することとしている。

また、令和6年度は報酬改定があり、サービス提供時間毎に単価が定められたことにより、減収を抑える対策として、送迎コースに応じて、5時間、6時間、7時間利用の3コースを設けた。5時間利用は2コースあり、一つは送迎時間が往復で3時間以上かかることから、もう一つは、特別な配慮が必要な人が乗車することから、サービス提供時間を1時間上乗せできたので6時間利用の報酬単価を算定した。6時間利用のコースは、そのままの報酬単価とし、7時間コースは、グループホームの入居者8名が該当し、7月から最上位の報酬単価が算定できるようになった。利用者2名増による利用率アップと、送迎コース毎にサービス提供時間を最大限延ばせるようにしたことや、最上位の処遇改善加算、入浴支援加算、重度障害者支援加算の取得により、前年度対比102.3%と約180万円の増収となり、報酬改定による影響をマイナスからプラスに転じることができた。

10月に福山市障がい福祉課による令和6年度指定障害福祉サービス事業者運営指導を受けた。文書指摘事項、口頭指摘事項共に何もなかったが、ケアプラン作成過程における利用者の意思決定をどのように支援しているかを詳細に確認された。利用者の希望する生活の実現にあたって、利用者自らが意思を決定することに困難を抱えている場合には、その人の思いや好きなこと、判断能力についてしっかりと把握したうえで、意思決定をサポートしていくことが求められており、個別支援計画の作成時だけでなく、いろんな場面で、利用者の自己決定の尊重や意思決定の支援に努め、利用者の自立した日常生活の実現に取り組んでいかなければならない。

義務化された虐待防止については委員会を設置し、公的研修受講者による伝達研修や研修動画を視聴し、虐待を許さない風土づくりを進めた。また、身体拘束の適正化を図るため身体拘束適正化委員会を開催し、日常的に使用している車椅子に付属しているベルト等の身体拘束と示されている補助具の使用の可否について個々に協議し、活動を行うためや体幹保持のために必要であることを確認し、家族への説明を行った。そして、研修により緊急時のみに許される原則についても理解を深めるよう図った。この他新型コロナウイルス感染症発生時における業務継続計画と自然災害発生時における業務継続計画については、グループホームの事業開始に合わせて第3版を作成し、机上訓練を行ったが、今後は、想定される様々な事態に対処できるよう、計画に沿って訓練を行い、課題の把握に努め実効性のある計画にしていきたい。

## 1 利用者の支援

### (1) 日常生活を支える

①食事：個々の年齢や咀嚼の状況に応じて、刻み食やミキサー食の提供や、その時々体調によ

る申し出により、おかゆなどの提供も行った。摂食の状況は、健康維持の目安となるよう日々ケアコラボに記録している。業務委託先の日米クックとは、検食を通じて、安全で美味しい昼食を提供してもらえよう意見を伝えるとともに、利用者の嗜好を調査し、安全で美味しい昼食の提供に努めた。

②排泄：トランスファーや衣服の着脱、後始末、オムツ交換など自分の力ではできないことや、安全のために必要な介護を行い、快適に過ごしていただけるように支援した。

日々の記録はケアコラボに時系列で記録し、体調の変化に気づけるようにしている。

③入浴：希望者に週2回を目安に、入浴前にはバイタルチェックを行い、健康状態を確認して実施した。皮膚疾患の発見や、薬の塗布等、家庭と連携をとりながら適切な対応に努めた。入浴の実施については、ケアコラボに記録している。

④健康管理：年度初めに、緊急時情報カードの書き換えを行い、服薬等の情報を最新のものにし、服薬管理及び救急搬送時への備えを整えた。

また、感染症の予防対策として、登所時の手指消毒、排泄後、昼食前の手洗いと消毒を年間通して行った。また、到着後には、血圧、体温、SP02のバイタルチェックを行うとともに、昼食後の検温により体調管理に努めた。この他、体重測定を月1回実施し、体重が大幅に減少している人には、かかりつけ医での検診を勧め、原因の早期発見に努めた。これらの数値は、日々ケアコラボに記録することで、週・月単位でのグラフ化が可能となっており、異変への気づきのデータとなっている。

⑤医療的ケア：あんずの家における医療的ケア実施要綱に基づき、胃ろう、喀痰吸引、浣腸などの医療的ケア実施希望者3名に医療的ケアを実施した。実施にあたっては、保護者が家庭において実施されている手順、内容と違いがないよう情報交換を密にした。

## (2) 活動を支える

①生産活動【総収入額：536,103円／総支出額：678,791円】差引-142,688円

※前期末残高1,255,816円に差引残高-142,688円を減ざると当期末残高は1,113,128円。

・さをり織り【売上高：523,103円 原材料費など：245,020円 差引278,083円】

令和6年度も市内の施設で共同受注した福山市敬老の日特別記念品制作において、布の提供を行うことができた。その他、トータルライフへの委託販売での売り上げもあったが少額にとどまった。

・印刷（名刺印刷など）【売上高：13,000円 製作費：10,000円 差引3,000円】

CG作品の販売収益として10,000円の収入があり、作者に工賃として支給した。

名刺印刷代3,000円

※上記の生産活動にかかわった利用者には、工賃として年間428,659円支給した。

②レクリエーション

・利用者さんお一人おひとりが、集団の中で楽しめるようゲームを考案し実施した。その中で参加する喜びや、勝つことの嬉しさを味わっていただけるよう支援した。また、個々の楽しめることにも取組んでもらおうと、個別の活動も行った。

## 2. 利用者の状況

### (1) 月別利用状況

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
開所日数	21	21	20	22	20	19	22	20	20	19	18	20	242
基準人数	420	420	400	440	400	380	440	400	400	380	360	400	4840
登録者数	21	21	21	23	23	22	22	22	22	22	22	22	—
延利用者数	365	376	321	410	365	350	408	365	370	344	333	370	4377
利用率	86.9%	89.5%	80.0%	93.1%	91.2%	92.1%	92.7%	91.2%	92.5%	90.5%	92.5%	92.5%	90.4%

※基準人数：開所日数に定員 20 人を乗じて算出している。

※利用率：延利用者数を基準人数で除して算出している。

令和 6 年度は、登録利用者 21 名でのスタートであったが、年間を通して 2 名が利用を開始され、1 名が退所され、年度末は 22 名となった。利用者が増えたことで利用率は、前年度より 4.4% 増と上昇した。

### (2) 障害程度の状況 (2025 年 3 月 31 日時点での在籍者数 22 人)

単位：人

	障害支援区分				身体障害者手帳				療育手帳				精神
	区分 6	区分 5	区分 4	区分 3	1 級	2 級	3 級	6 級	Ⓐ	A	Ⓑ	B	2 級
男	12	1	1	1	13	0	0	1	4	3	1	2	1
女	5	2	0	0	6	1	0	0	2	0	0	2	1
計	17	3	1	1	19	1	0	1	6	3	1	4	2

※障害程度区分、身体・療育・精神手帳、いずれの欄も、障害程度は左が最も重い障害となっている。

障害支援区分の更新に際しては認定項目に基づいてシミュレーションを行い、適正な区分が維持できるよう情報提供を行った。

### (3) 年齢別利用者の状況

単位：人

年齢	～20	21～25	26～30	31～35	36～40	41～50	51～60	61～
男	0	0	2	2	0	6	3	2
女	1	1	0	0	0	1	1	3
計	1	1	2	2	0	7	4	5

※ 平均年齢 45.6 歳      最年少 20 歳      最高齢 67 歳

## 3. 発表の場

### 《芸術活動》

2024 年 7 月 9 日(火) ～7 月 15 日(月) 陽と風と…展	ふくやま美術館
2024 年 10 月 29 日(火) ～11 月 3 日(日) あいサポートアート展	広島県立美術館
2024 年 11 月 26 日(火) ～12 月 1 日(日) あいサポートアート展	ふくやま美術館

#### 4. 販売の場（さをり製品）

不定期	イベント等での委託販売	トータルライフサポート
-----	-------------	-------------

#### 5. 交流の場

2024年11月12日	御幸町文化祭 さをり体験会	あんずの家
2024年12月20日	暁の星女子中学校クリスマス交流会	あんずの家

#### 6. 年間実施行事

2024年4月15日(月)	お花見(葉桜)ドライブ	井原市芳井町 小田川
2024年5月9日(火)	スイーツクッキング(お団子)	あんずの家
2024年7月1日(月)	開所記念ビンゴゲーム大会	あんずの家
2024年8月9日(金)	そうめん流し	あんずの家
2024年9月24日(火) 9月25日(水)	買い物学習	フジグラン
2024年10月30日(水)	みんなでクッキング(中国伝統の水餃子)	あんずの家
2024年11月5日(火)	秋のドライブ	鞆の浦
2024年12月3日(火)	焼き芋大会	あんずの家
2024年12月24日(月)	クリスマス会	あんずの家
2025年1月22~27日	初詣	素盞鳴神社(新市)
2025年2月12日(水)	マジックショー デンデン&ハンナ	あんずの家
2025年3月13日(木)	スイーツクッキング(オムレット)	あんずの家

#### 《自衛消防訓練》

実施月日	10月30日(水)・3月4日(火)
------	-------------------

#### 7. 実習受入

介護体験	6人	ボランティア体験	1名	実習(特別支援学校)	0名
------	----	----------	----	------------	----

#### 8. 苦情件数

令和6年度における苦情件数は0件。施設内での事故も0件であった。

#### 9. 令和6年度 各種委員会・研修・訓練

委員会名	委員会	研修	訓練
虐待防止委員会・身体拘束適正化委員会	8/13, 12/12, 2/4	8/30	—
感染症対策委員会(BCP:感染発生時)	5/2	9/2	11/7
自然災害対策委員会(BCP:自然災害発生時)	6/5	8/5	7/23